

2 級 学科試験問題

1. 試験時間 60 分

2. 問題数 50 題 A 群（真偽法 25 題）及び B 群（多肢択一法 25 題）

3. 注意事項

- (1) 携帯電話、腕時計型端末の使用は禁止します。（電源は予め切り、バック等にしまって下さい）。
- (2) 机上に受検票及び筆記用具以外のものを置いてはいけません。
- (3) 電子式卓上計算機、その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
- (4) 試験官の指示があるまで、この表紙を開けてはいけません。
- (5) 試験官の指示に従って、試験問題のページ数を確認してください。もし、異常があった場合には、黙って手を挙げて下さい。
- (6) 解答用紙はマークシートです。必ず鉛筆又はシャープペンシルを使用して下さい。
- (7) 解答用紙には、等級、受検番号、氏名を必ず記入し、受検番号の欄は、受検区分と受検番号を必ずマークして下さい。
- (8) 試験官の指示に従って、試験を開始して下さい。
- (9) 問題は、A 群（真偽法 25 題）及び B 群（多肢択一法 25 題）の 50 題です。
 - ① 真偽法は、問題の内容が正しいか誤っているかを判断し、解答用紙に正か誤のどちらか一つを記入して下さい。
 - ② 多肢択一法は、問題に対応する選択肢の中で、正解と思う選択肢を一つ選び、解答用紙に記入して下さい。
 - ③ 解答用紙の注意事項を必ず確認し、A 群、B 群の解答欄を間違わないように記入して下さい。
- (10) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げて下さい。ただし、漢字の読み方を含めて、試験問題の内容についてはお答えできません。
- (11) 試験開始後 30 分間は退出できません。30 分経過後に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて試験官の指示に従って下さい。退室後は試験が終了するまで再入室はできません。
- (12) 試験中にトイレに行きたい場合は、黙って手を挙げて試験官の指示に従って下さい。
- (13) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、試験官の指示に従って下さい。
- (14) 試験終了後、解答用紙は提出して下さい。問題用紙は持ち帰って下さい。
- (15) 試験問題の解答に当たり適用すべき法令、基準等は、2022 年 4 月 1 日現在で施行されている内容に基づくものです。

■ A群（真偽法）

1. 希釈倍率は、水の量 ÷ 洗剤原液の量で求められる。
2. 大理石を外装材として使用するのは、エントランス周辺など限られた部分である。
3. セメントテラゾは、大理石、花崗岩の碎石をレジン（樹脂）で固めたものである。
4. 生活系廃棄物と事業系廃棄物は、地方自治体が処理の責任を有する。
5. 従事者が行う清掃は、感染経路を遮断することに大きく関わっている。
6. 鉄骨造の短所は、鉄骨そのものとして耐火性がないことである。
7. 建築物清掃の目的の一つは、安全性の確保である。
8. モルタルかすや、ガムの噛みかすなどの厚みのある汚れを、かさ高固着物という。
9. 災害発生における人的原因の本質的な要因には知識や技能の欠如は含まれない。
10. 自動床洗浄機は、小回りがきかないため、隅や曲がり角は手作業で補わなければならない。
11. 搬送設備は、エレベータ設備とエスカレータ設備のみである。
12. 自在ぼうきは、ほこりをはね上げるため、ビル清掃の床掃き用には、あまり使用されない。
13. コンクリートは、セメントと砂を容積比 1 対 2～3 の割合で水練りしたものである。
14. 産業廃棄物の処理を、産業廃棄物処理業者に委託する場合は、特に産業廃棄物管理票マニフェスト（集荷目録）を交付する必要はない。
15. どのような嘔吐物でも、感染の危険が潜んでいることを自覚して処理を行う。
16. 清掃従事者の 1 日の勤務時間には、会議・教育などの付帯作業時間が含まれる。
17. 安全を無視して作業を行うと、経済的・時間的な損失を受ける。

18. スプレーバフ法は、床維持剤の細かい傷と軽度の汚れを除去する作業である。
19. はく離作業には白パッドを使用すると効率的である。
20. ビル管理業務としてのごみ処理は、貯蔵庫に運搬することで終了する。
21. 繊維床材で使用されるバフイングパッド方式は、パイル内部の汚れを除去する洗浄方式である。
22. オフロケーション方式とは、汚染されたタイルカーペットをはがし、別の場所で洗浄する技法である。
23. トラップの水がたまるようになっている部分のたまり水を封水という。
24. 酸性洗剤を使って作業する場合は、必ず保護手袋を用い、誤って目に入らないように注意する。
25. ドライ型真空掃除機は、小さな孔や隙間に入ったほこりを吸引除去するのに効果がある。

■ B群（多肢択一法）

1. カーペット用洗剤の特性として、最も不適切なものはどれか。
 - イ 高起泡性・泡の持続性
 - ロ ベとつきのない粉末化
 - ハ 無臭に近い残臭
 - ニ 高い浸透性

2. カーペット繊維の分類で、化学繊維のうち再生繊維にあたるものはどれか。
 - イ レーヨン
 - ロ アセテート
 - ハ ナイロン
 - ニ ポリプロピレン

3. 次の設備のうち、消火設備として分類されていないものはどれか。
 - イ 連結送水管
 - ロ スプリンクラ
 - ハ SK（スロップシンク）
 - ニ ドレンチャ

4. 感染に関する記述として、最も適切なものはどれか。
 - イ 感染経路として、空気感染・飛沫感染の2つがある
 - ロ 感受性宿主とは、ウイルス、リケッチア、細菌等をいう
 - ハ 飛沫の飛ぶ距離は、1 m未満といわれている
 - ニ 感染は、感染源・感染経路・感受性宿主がそろってはじめて成立する

5. リスクアセスメントに関する記述として、最も不適切なものはどれか。
 - イ リスクアセスメントの実施が努力義務化
 - ロ 安全衛生委員会の付議事項に追加
 - ハ 総括安全衛生管理者、安全管理者、清掃作業監督者の業務に追加
 - ニ 安全管理者、職長教育の教育内容に追加

6. カビおよび細菌、ウイルスの説明として、最も不適切なものはどれか。
- イ カビは、栄養源と適当な温湿度環境が整えば発生する
 - ロ 一般室内環境中で検出される細菌として、レジオネラ属菌、結核菌、大腸菌がある
 - ハ ウィルスは、すべて寄生性で宿主細胞の外でも増殖する
 - ニ ノロウィルスは熱、酸、有機溶媒などに非常に強い特性をもっている
7. 建築物清掃技術基準策定の目標として、最も不適切なものはどれか。
- イ 環境負荷の低減
 - ロ 環境衛生の向上
 - ハ 環境保護の優先
 - ニ 作業能率の向上
8. エクストラクタの説明として、最も不適切なものはどれか。
- イ 弾性床の清掃によく使われる
 - ロ 噴射したあとはバキューム作業のみ2回程度繰り返す
 - ハ 汚水タンクの泡立ちを防ぐため必要に応じて消泡剤を注入する
 - ニ 水または温水を噴射し、汚水を回収する
9. 産業廃棄物の取り扱いとして、最も適切なものはどれか。
- イ 許可を持たない廃棄物処理業者への処分委託
 - ロ 清掃業者による自然界への廃棄処理
 - ハ 運搬及び処分の未記録
 - ニ マニフェスト作成の目的は不適正処理の未然防止
10. ドライ型真空掃除機の取り扱いで、最も不適切なものはどれか。
- イ 釘やガラス片などの鋭いものは、あらかじめ取り除いてから作業をする
 - ロ ドライ型は濡れた床でも使用できる
 - ハ 隙間用ノズルによる長時間の作業は避ける
 - ニ 延長コードの使用はなるべく避ける

11. 室内の空気環境の状態として、最も不適切なものはどれか。
- イ 輻射熱とは、遠赤外線の熱線によって直接伝わる熱である
 - ロ 一般的な居住の空気環境のうち、湿度は夏季 50～60%、冬季は 45～60%が望ましいとされている
 - ハ トイレの吸込み口は、トイレ内を常に正圧になるよう設定されている
 - ニ 一般的な居住の空気環境のうち、室内温度は夏季 26～27℃、冬季は 20～22℃が望ましいとされている
12. 高速バフマシンの説明として、最も適切なものはどれか。
- イ 毎分 200～240 回転の高速回転を有する
 - ロ はく離作業が容易な強靱な被膜が形成できる
 - ハ 水を多く使用する
 - ニ バフ用パッドはナイロン繊維より復元力のあるポリエステル繊維が主に使用されている
13. 床仕上げ材の分類で、硬性床材に分類されないものはどれか。
- イ テラゾ
 - ロ リノリウム
 - ハ セラミックタイル
 - ニ モルタル
14. 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」で、直接の規制対象となる特定建築物として、最も不適切なものはどれか。
- イ 3,000 ㎡以上の事務所
 - ロ 3,000 ㎡以上の学校教育法第 1 条に規定する学校等に供される建築物
 - ハ 3,000 ㎡以上の百貨店
 - ニ 3,000 ㎡以上の学校教育法第 1 条に規定する学校等以外の学校
15. 3R の推進に関する語句の組合せで最も適切なものはどれか。
- イ リユース — 減量
 - ロ リサイクル — 再利用
 - ハ リデュース — 再使用
 - ニ リメイク — 排出抑制

16. 日常清掃に関する記述として、最も不適切なものはどれか。
- イ 床面の除塵作業
 - ロ 壁面などの低所部分の除塵
 - ハ 便所・洗面所などの清掃と消耗品補充
 - ニ 照明器具・給排気口・ブラインドの清掃
17. 作業計画作成に必要な事項として、最も適切なものはどれか。
- イ 従事者の学歴
 - ロ 使用する資機材の種類
 - ハ ビルを利用する人数
 - ニ 建築物の用途
18. フラット型モップ（湿式）の説明として、最も不適切なものはどれか。
- イ 水拭き用、樹脂ワックス塗布用がある
 - ロ 房糸が長く平面（フラット）に作られている
 - ハ 床維持剤が壁面等につきにくい
 - ニ 効率よく作業ができる
19. 床維持剤の乾燥後に、耐久性を最も低下させるものはどれか。
- イ 水性マーカー
 - ロ 低湿度
 - ハ アルコール
 - ニ 高温
20. ビルごみの中で、再利用・資源化物となる最も適切なものはどれか。
- イ 新聞紙、段ボール
 - ロ 紙くず、感熱紙
 - ハ 木製の粗大ごみ
 - ニ 吸いがら、陶磁器くず
21. ほうきと掃き方の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。
- イ 自在ぼうき — 押さえ掃き
 - ロ 座敷ぼうき — さらえ掃き
 - ハ シダぼうき — はじき掃き
 - ニ 竹ぼうき — 押し掃き

22. 建築物の場所ごとの汚染レベルの組み合わせとして、最も適切なものはどれか。

- イ 極重汚染エリア － 玄関・ロビー
- ロ 重汚染エリア － 事務所・会議室
- ハ 中汚染エリア － 廊下・下層階の階段
- ニ 軽汚染エリア － エレベーター・トイレ

23. 建築構造形式の関係を示す組み合わせで、最も不適切なものはどれか。

- イ 架構式 － 木造
- ロ 架構式 － 鉄骨造
- ハ 一体式 － 鉄骨鉄筋コンクリート造
- ニ 組積式 － 鉄筋コンクリート造

24. 窓ガラスとして使用されるガラスの説明として、最も不適切なものはどれか。

- イ 普通板ガラス → 表面が平滑に仕上げてあり、光の屈折が少ないもの
- ロ 型板ガラス → 片面または両面に型押しの模様をつけたもの
- ハ 網入りガラス → 金網や鉄線を入れてあり、丈夫にしたもの
- ニ フロート板ガラス → フロート工法により製造し表面が平滑なガラス

25. 「機械にさわって感電した。」この時の原因として最も不適切なものはどれか。

- イ スイッチの絶縁不良
- ロ コードの断線接触
- ハ ベアリングの破損
- ニ モーター内部に入水

2級 学科試験問題

< 正 解 >

A群 真偽法	
設問	解答
1	誤
2	正
3	誤
4	誤
5	正
6	正
7	正
8	正
9	誤
10	正
11	誤
12	誤
13	誤
14	誤
15	正
16	誤
17	正
18	正
19	誤
20	誤
21	誤
22	正
23	正
24	正
25	正

B群 多肢択一法	
設問	解答
1	ニ
2	イ
3	ハ
4	ニ
5	ハ
6	ハ
7	ハ
8	イ
9	ニ
10	ロ
11	ハ
12	ニ
13	ロ
14	ロ
15	ロ
16	ニ
17	ロ
18	ロ
19	ハ
20	イ
21	イ
22	イ
23	ニ
24	イ
25	ハ